



第30回絆サロンご案内

近隣国にどう向き合うかについて考える



中国は、経済発展を背景に軍事力を増強し尖閣諸島や南シナ海での行動を活発化させています。一方、日朝協議は再開したものの、北朝鮮は依然としてミサイル発射などで周辺国を威嚇しています。北朝鮮問題では韓国との連携が不可欠です。それなのに、中国と日本、韓国と我が国の間では、首脳間の対話さえ難しく、両国と日本との間での相互の国民感情も悪化が続いています。背景に歴史問題がありますが、新たに我が国では集団的自衛権の行使容認の動きがあり、これに中国が反発しています。

近隣国との関係をどうすべきか、少し冷静になって考えることが重要です。この度のサロンでは、韓国と中国に勤務し、外務省のアジア局長や内閣外政審議室長、駐インド、駐中国大使などを歴任された谷野作太郎氏からお話を伺います。谷野元大使は、現在も日中協会顧問をされ、一貫してアジアに関わってこられました。彼我の立場や諸要素を勘案し幅広く深い考察をされる方で、きっと貴重で含蓄のある示唆が得られるでしょう。

日時： 2014年9月12日（金）（18：30～21：30）

場所： 日比谷図書文化館 大ホール

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園 1-4

電話：03-3502-3340

演題： 「迷路に迷い込んだ日中関係、日韓関係」

料金： 講演のみ参加 会員 1000円 非会員 2000円

ビュッフェ懇親会 4000円

参加申込：下記ファックスで、またはホームページ (<http://kizunago.com>) の **申込み** をクリックして必要事項をご記入の上お申し込み下さい。

————— F A X (切り離さないで下さい) ————— 03-3574-0786 宛

9月12日（金）の絆サロンに参加します。

ご芳名（会員） _____ 講演のみ 講演+ビュッフェ懇親会
ご連絡先* _____

ご芳名（非会員） _____ 講演のみ 講演+ビュッフェ懇親会
ご連絡先* _____

ゲスト _____ 講演のみ 講演+ビュッフェ懇親会
ご連絡先* _____

*連絡のとりやすい電話、携帯、またはメール